

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

Dual energy CT を用いた髄膜腫の増大予測に関する研究

【研究期間】

西暦 2021 年 5 月(倫理委員会承認後) ～ 2022 年 5 月

【研究の対象】

カルテ 放射線画像 病理組織

【研究の目的・方法】

- ※試料・情報の利用目的や利用方法も分かるように記載すること。
- ※試料・情報の管理について責任を有するものの氏名または名称を記載すること。

目的

Dual energy CT 用いて髄膜腫の増大を予測するパラメーターを明らかにする

方法

- ・対象:増大を認め摘出術に至った髄膜腫で術前に Dual energy CT で評価された症例
- ・Dual energy CT 上の、iodine(ヨード密度画像), effective atomic number Z maps (実効原子番号画像)をパラメーターの候補とする
- ・対側白質に同一の region of interest を設定し、対象側の比を、相対値として算出する
- ・髄膜腫の増大率(cm³/day), 病理分類, Ki-67 index, 術前体積, T1, T2 signal intensity を評価、免疫組織学的評価 (vascular endothelial growth factor, matrix metalloproteinase-9, NFkB が候補)を行う
- ・Dual energy CT 上の上記の parameter と髄膜腫側の data との相関を解析する

【研究に用いる試料・情報の種類】

カルテ 放射線画像 病理組織

【外部への試料・情報の提供】

※どのような方法で提供又は公表を行うのかが研究対象者等に分かるよう必要な範囲でその方法 (記録媒体、郵送、電子的配信、インターネットに記載等) も含むこと。

臨床研究部ホームページ(倫理委員会)への掲載

【試料・情報を利用する者の範囲】

※当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者を記載する。(既存試料・情報の提供を行うものが含まれる場合は、当該者の氏名及び機関の名称も含む。)ただし、利用するものが多く、全ての列挙が困難な場合にはホームページ等にて掲示することにより代替可能。当該研究の研究責任者に限る

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 脳神経外科 齊藤 敦志 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

TEL: 022-293-1111

FAX: 022-293-1116